

2種類以上の免許を同時に受験する場合、免許の種類ごとに申請書の提出が必要です。

様式第14号(第16条関係)

整理番号					
福井県知事 様			狩猟免許申請書		
			申請書を提出した日付を記入する。 令和〇〇年 〇月 〇日		
住所	郵便番号	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇△丁目〇番地〇号			
	電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇			
ふりがな	ふくい たろう				
氏名	福井 太郎				
生年月日	昭和・平成 〇年 〇月 〇日生				
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により狩猟免許を受けたいので、下記のとおり申請します。					
記					
(1) 受けようとする狩猟免許の第一種銃猟免許の方は、 銃猟免許または第二種銃猟免許の第一種銃猟免許の方は、 持っている銃の種類に〇をつける。					
<input type="checkbox"/> 網猟免許		<input type="checkbox"/> その他の猟免許			
<input checked="" type="checkbox"/> 第一種銃猟免許	3 ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可証の番号	〇〇〇〇〇〇号		
	4 散弾銃				
	5 空気銃 〔圧縮ガスを使用するものを含む。〕		鉄砲所持許可を受けている場合のみ記入する。		
<input type="checkbox"/> 第二種銃猟免許	6 空気銃 〔圧縮ガスを使用するものを含む。〕	交付年月日	年 月 日		
	免許の	狩猟免状の	適性試験	技能	
網	申請者は太枠内に記入しないでください。				
わな					
第一種					
第二種銃猟	号				

証紙貼付欄 (消印をしないこと)

免許1種類につき5,200円
 (現に有効な狩猟免許を取得している方が、異なる種類の狩猟免許を取得しようとする場合は、免許1種類につき3,900円)の収入証紙を貼付
 複数受験する場合は、それぞれの申請書に貼付

【申込番号】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(手数料納付システム利用時に記入)

コンビニ支払いおよびクレジット払いの場合は、申込番号を記入する。

(2) 他の狩猟免許を受けている場合は、その狩猟免許の種類、狩猟免許を与えた都道府県知事名、狩猟免状の番号および交付年月日ならびに同一登録年度においてその免許に係る更新申請書を提出していることの有無					
	免許の種類	都道府県知事名	狩猟免状の番号	交付年月日	更新の有無
受けている 他の免許	第一種 銃猟免許	福井県 知事	〇〇〇〇〇〇号	年 月 日	1 有 2 無
受けている 他の免許		知事		年 月 日	1 有 2 無
(3) 同一登録年度において他の免許申請書を提出していることの有無(有、無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合にはその免許の種類を記入すること。)					
他の免許申請の有無	1 有 2 無	免許の種類	有か無かを○で囲む。		
(4) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律または同法に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑に処せられたことの有無(有、無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合にはその刑の執行を終わり、または執行を受けることがなくなった年月日を記入すること。)					
罰金以上の刑に処せられたことの有無				1 有	2 無
執行を受けることがなくなった年月日					
(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第1項の規定により狩猟免許を取り消されたことの有無(有、無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合にはその年月日、狩猟免許の種類および都道府県知事名を記入すること。)					
免許を取り消されたことの有無				1 有	2 無
年 月 日	免許の種類		免許を取り消した都道府県知事名		
			知事		
記入上の注意事項					
1 文字は、楷書で明瞭に記入すること。					
2 (1)は、免許の種類欄の口にレ印を付すとともに、使用しようとする猟具の種類欄の該当番号を○で囲むこと。					
3 太枠欄には、申請者は記入しないこと。					

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

受験日および会場

第1回 (7月15日) 会場 福井県立大学永平寺キャンパス
第2回 (7月28日) 会場 リブラ若狭 (若狭町中央公民館)